

YAYOI



パワーロータス

Power Rotas

V

取扱説明書



Y ヤヨイ化学工業株式会社

このたびは、混合機パワーロータス-Vをお買い上げいただき誠に有り難うございました。

ご使用前に先立ち、取扱説明書をよくお読みいただき安全に正しくご使用ください。

万一、本機のお取り扱いを誤りますと事故や故障の原因となりますので、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、十分にご理解いただいた上で本機の運転及び保守作業を行ってください。また、この取扱説明書は常に手元に置き、なくさないように保管してください。

目 次

全体外観図	2
特長	3
一般取扱注意事項	4・5・6・7
使用方法	8・9・10
故障と対策	11
適量の糊をポンポンバケツに移す方法 ..	12
混水量について・仕様	13
保証について	14

1. 全体外観図



2. パワーロータス V の特長

パテの場合

- ・低速回転による混合のため、空気の混入を少なく抑え、強度の高いパテに仕上がります。
- ・パテの中味成分を完全に溶解しますので安定した性能が得られます。
また、ツブがないので耳切れが良く、きれいに仕上がります。
- ・混水量を最低10%抑えることができるため、ヤセが確実に減ります。

糊の溶解

- ・仕事の合間に必要量だけ糊が溶解でき、労力が非常に軽減されます。
しかも、糊付機への補給も手軽に行うことができます。

※タイマー付ですので切り忘れがなく安心です。

連続運転も可能でますます便利になりました。

※使用後はブレードがワンタッチで外すことができ、洗浄が容易です。

3. 一般取扱注意事項

〔！警告〕 この表示を無視して、誤った扱いをすると、人身事故につながるおそれのある内容を示しています。

〔※注意〕 この表示を無視して、誤った扱いをすると、機械の破損・故障につながるおそれのある内容を示しています。

〔☆ノート〕 これを知っておくと便利という内容が書かれています。

運搬・保管時

〔！警告〕 本機を運搬、設置する場合には、両手で確実に下カバーの底部を持ってください。

〔！警告〕 子供の手の届かない所で保管、運転してください。

〔※注意〕 本機は機械製品ですので落とす、ぶつける等極端な衝撃を加えないでください。

〔※注意〕 保管の際、40℃を越える高温な場所は避けてください。特に夏場、車の中は高温になりますのでご注意ください。

混合作業

〔！警告〕 運転中は、ポンポンバケツやターンテーブル、ブレード等実際に動く部分には絶対に手を触れないでください。ブレード、ポンポンバケツを取り外す際には必ずタイマーのつまみを“0”に合わせ、回転が止まったのを確認した後、取り外してください。

〔！警告〕 溶剤等の混合、或いは引火物がある場所でのご使用はお避けください。

〔※注意〕 本体に水や糊、パテをかけないでください。誤ってかけた場合には、タイマーのつまみを“0”に合わせ、電源プラグを抜き、素早く固く絞った雑巾等で拭き取ってください。

〔※注意〕 粉末状硬化型パテは水と混合後、一定の時間が経ちますと硬化が始まります。モータに過負荷がかかりますので硬化が始まりましたら直ちにタイマーのつまみを“0”に合わせ、運転を止めてください。

過負荷でモータが停止した場合、タイマー部のプロテクター両側が赤いライトで点滅を繰り返します。

〔※注意〕 ポンポンバケツ内には材料を一杯に詰め込んで運転しないでください。（最適な混合量は約2～8㍓です。）

〔※注意〕 混合が終了したパテや糊の中に長時間ブレードを入れておくと、ブレードが変色することがありますので、混合後はブレードを抜き洗浄してください。

〔※注意〕 ブレードを落下させたり、傷つけたりしないでください。

停止・洗淨作業

〔！警告〕 ブレード、ポンポンバケツを取り外す際には、必ずタイマーのつまみを“0”に合わせ、回転が止まったのを確認した後、取り外してください。

〔！警告〕 パテを混合すると経時によりブレードが磨耗し、鋭利になります。そのため洗淨作業中に手を傷つけたり、パテ等の混合中にポンポンバケツを損傷する恐れがあります。

その場合、サンドペーパー（＃60～＃100程度）で磨耗部を面取りするか、或いはブレードを新品に交換してください。

〔※注意〕 ブレードの抜き差しがスムーズに行えない場合、メインシャフトにグリース等の潤滑剤を塗布してください。（このときメインシャフト以外の部分に付着させないでください。）

その他

〔！警告〕 本機はパテ及び糊の混合、また雑巾の洗浄用機械です。他の用途、特に食品等の混合は決して行わないでください。

〔！警告〕 電源プラグは常にタイマーのつまみが“0”になっていることを確認してから抜き差ししてください。

〔！警告〕 濡れた手で、タイマー等に触れないでください。

〔※注意〕 電源コードを抜く際は必ず電源プラグを持って抜いてください。コードだけを引っ張らないでください。

〔※注意〕 電源は必ず AC100V 電圧でご使用ください。AC200V 投入するとヒューズが切れたり破損する恐れがあります。また、安全のためアース端子よりアースを接続してください。

〔※注意〕 運転中に異常に気が付いた場合、直ちに作業を中止しコンセントを抜いてください。

〔※注意〕 ポンポンバケツ以外の容器の使用は避けてください。

〔※注意〕 水平な面に設置してご使用ください。

〔※注意〕 電源が離れていて延長コードが必要なときは、十分な太さのコードをご使用ください。

〔※注意〕 混合終了後は、直ちに洗浄してください。ブレードが腐食したり、ポンポンバケツを損傷する恐れがあります。

4. 使用方法

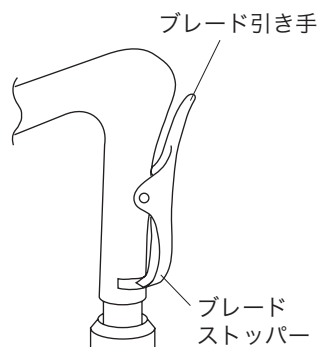
1. 準備

1. 電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを確認してください。
2. ポンポンバケツをターンテーブルに入れてパチン錠を必ず締めてください。
3. ブレード引手を押しながらブレードをメインシャフトに差し込んでください。

その際、ブレードストッパーがメインシャフト溝に完全に収まっていることを確認してください。(完全にブレードがメインシャフトにセットされるとカチッという音がします。)

このときブレードとポンポンバケツの接触する部分が鋭利になっていないことを確認してください。(詳しくは P11 故障と対策 No.3 を参照してください。)

4. 電源プラグを AC100V コンセントに差し込んでください。



2. 混合作業

〔☆ノート〕 混水量及び時間はあくまで参考値として適宜ご利用ください。

タイマー操作

タイマーの時限は 30 分を設定しています。

タイマーのつまみは次の様に回してください。

1. タイマー運転時

つまみを“0”の位置から時計方向に回し、ご希望の時間に合わせてください。

2. 連続運転時

つまみを“0”の位置から時計の反対方向に回し、“連続”に合わせてください。

パテの混合

1. まず約500g～1kg 程度の水をポンポンバケツに入れてください。
2. 次にパテを投入し、適量の水を加えてください。
3. タイマーのつまみを約3分あるいは“連続”に合わせ、3分程度混合してください。
4. パテと水で粘度を調整し、完全に混合してください。

〔☆ノート〕 固練りの状態でパテを混合し続けると適度に軟らかく、ヤセの少ないパテに仕上がります。

〔☆ノート〕 パテ1袋(3.5～5kgのタイプ)混合される時にはブレードの目盛りを利用された方が便利場合があります。(P13混水量についてを参照してください。)

〔☆ノート〕 5kgのパテを完全に混合する場合の目安時間は約5分です。

〔※注意〕 5kgのパテを10分以上混合すると、少しずつ空気が混入してきますので長時間攪拌しないでください。

糊の溶解

1. まず約500g～1kg 程度の水をポンポンバケツに入れてください。
2. 次に糊を投入してタイマーのつまみを“連続”に合わせ、完全に糊を溶解してください。続いて残りの水を完全溶解した後、3～4回に分けて加えてください。

〔☆ノート〕 糊の溶解時間の目安は10分です。

〔☆ノート〕 P12、適量の糊をポンポンバケツに移す方法を参照してください。

3. 洗浄作業

1. ポンポンバケツに適量の水を入れてください。(5～6kg 程度)

2. 雑巾を入れてください。

〔※注意〕 雑巾を入れすぎますと雑巾が絡まり、モータに過負荷がかかる恐れがあります。雑巾は 3 本以上入れないでください。

4. 停止方法、洗浄方法

1. 混合作業が終わりましたらタイマーのつまみを次の様に回してください。

①タイマー運転の場合は“0”になり、完全に停止したことを確認してください。

②連続運転の場合は“0”に戻し、完全に停止したことを確認してください。

2. まずブレードを外し、次にパチン錠を外してポンポンバケツを取り出してください。

3. ブレードとポンポンバケツを洗浄します。

〔！警告〕 ブレードを洗浄する際には、手を傷つけないよう注意してください。

〔※注意〕 ブレード、ポンポンバケツ等は、混入物が固まらない内に水でよく洗い落としてください。

〔☆ノート〕 ブレード、ポンポンバケツを洗浄する際、当社製品スクーラやゴムベラであらかじめ混合物をかきおとしてから、スポンジ等で洗浄すると便利です。

5. 故障と対策

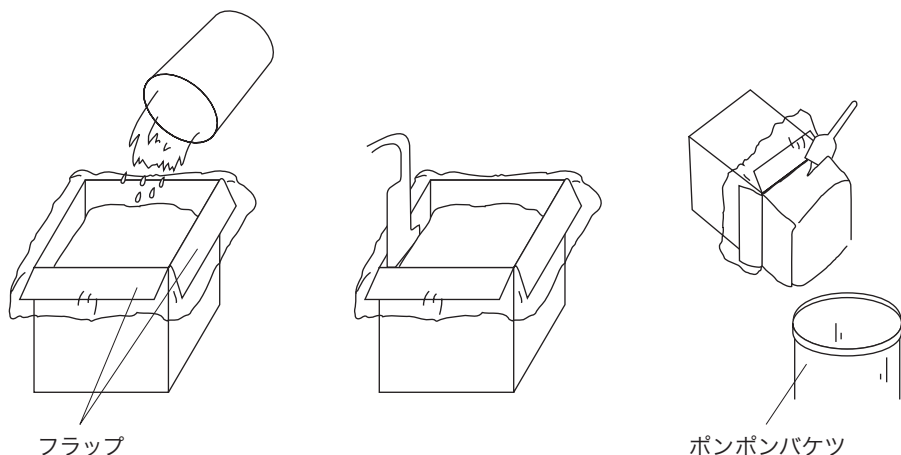
No.	故 障	原 因	対 策
1	パワーロータスVが動かない。	電源プラグが外れている。	電源プラグをAC100Vコンセントに差し込む。
		過負荷の為、タイマー横のランプが点滅している。	電源をOFFにし、タイマーを0の位置に戻し、過負荷の原因（パテの硬化等）を取り除き、再度運転してください。
		電圧が低すぎる。	電圧を復旧させる。 延長コードを確認する。
		過負荷の為、モータが発熱している。	しばらく時間を置いて作動してください。
2	ポンポンバケツの側面から混合物がかきとれない。	ブレードの破損ないし磨耗。	ブレードを交換する。（有償）
3	ブレードがポンポンバケツを削る。	ブレードの磨耗。	ブレードの鋭利になった部分をサンドペーパー（＃60～＃100程度）で面取りする。 或いは新品と交換。（有償）

6. 適量の糊をポンポンバケツに移す方法

1. 箱のフラップを外側に折り、糊の入ったビニール袋を外側へ折った後、糊に水を約 500g 入れてください。
2. ブレードやスクーラー等で箱の壁面に沿って糊を切り、糊とビニール袋の間に水を回してください。
3. 箱を傾け、滑り出してきた糊をスクーラで切るようにしてポンポンバケツに落としてください。

〔☆ノート〕 ポンポンバケツでは一度に約11kgの糊を作ることができます。
従いまして、一度にポンポンバケツにあける糊の量は約6kgつまり
糊1箱（18kg）の1/3が適量です。

（7割希釈作成の場合・・・糊6kgに水4.2㍓）



7. 混水量について

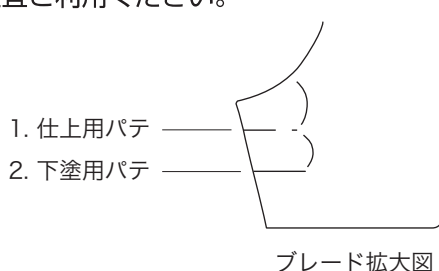
混水量の目盛について

パワーロータスVのブレードにはパテ混合の際、水の量を計測する目安となるよう目盛(図の2のライン)がつけてあります。パテ1袋(3.5～5kgのタイプ)に対し、下塗用パテは図の1(ブレードの上端部)と2の下半分が、仕上用パテは上半分がおおよその目安となります。

〔☆ノート〕 ブレードをバケツの側面に当てた状態で計測してください。

ブレードの目盛は厳密な値を指すものではありません。

あくまで目安として適宜ご利用ください。



8. 仕様

電 源	AC100V
消費電力	100W
電源コード	2.5m
ターンテーブル回転数	36rpm
全体重量	8.0kg
全 幅	390mm
奥 行	286mm
全 高	230mm (ブレード装着時 450mm)

※製品内容、仕様は改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

9. 保証について

1. 保証期間内に取扱説明書の注意書きに従って正常な使用状態で使用していて故障した場合には、無償修理いたします。

2. 保証期間内でも次のような場合には有償修理となります。

(イ) 使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷

(ロ) 取扱説明書に従わず故障及び損傷を与えた場合

(ハ) 登録カードが返却されていない場合

(ニ) 保証書にご販売店の印が無い場合

(ホ) 天災地変による故障及び損傷

(ヘ) 消耗品の交換、補充

消耗部品は保証期間に限らず使用課程で確実に消耗・劣化していき、徐々にその機能を果たさなくなっていくものです。消耗・劣化の為に生じる交換や補充の費用については負担できませんのでご了承ください。

(ト) 通常の使用損耗あるいは経年変化により発生する現象（樹脂部品、塗装面、メッキ面等の自然退色）

機械の構成部品の中には動作を繰り返すことで、新品状態から徐々に損耗していくものがあります。これらの動作中自然に発生する通常の損耗や消耗については無償修理できませんので、予めご了承ください。

(チ) 性能上影響が無いと一般的に認められる現象（音、振動、グリースの飛散）
本機は動く機械ですので使用中少なからず音や振動が発生します。もちろん音、振動の中には異常から発生するものもありますが、正常な動作の過程で生じる機能上問題のないものもあります。これらの問題のないものについては修理できませんので予めご了承ください。

3. 保証の受け方

無償修理をご依頼になる場合には、お買上げの販売店にお申し付けください。

4. 保証の適応

本書は日本国内で販売し、使用された場合においてのみ適応いたします。

MEMO

 ヤヨイ化学工業株式会社

本 社 〒939-1272 富山県高岡市下麻生4649 TEL(0766) 36-2800(代)